



ROCK PAINT

弱溶剤2液型変性エポキシ
無機ハイブリッドシーラー

JASS 18 M-201 適合品
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

ハイパーシーラーエポ (透明・ホワイト)

高性能オールラウンドシーラー!! 【有機・無機・金属系の全下地に対応!!】

特 長

高付着性

浸透性

下地補強

速乾性

高意匠性サイディングボードの中でも、塗装が困難とされてきた光触媒処理や無機系コーティング材に対する高付着性を実現しました。

分子レベルで開発された樹脂成分が素材に十分浸透するとともに、吸い込みの著しいセメント系や旧塗膜の塗装面強化に威力を発揮します。

また、無機系素材をはじめ各種金属系素材にも対応します。

適用素地

- 窯業系サイディングボード
工場塗装板(光触媒、無機系及びフッ素コーティングを含む)・無塗装板
- セメント(無機)系素材
コンクリート・モルタル・フレキシブルボード・スレート板
押出成形板・GRC板・PC板・けい酸カルシウム板 ※1
- 各種新屋根材 ※1・※2
住宅用化粧スレート(カラーベストなど)・セメント瓦・波形スレート ※3
- 金属系素材 ※4
鉄・電気亜鉛めっき鋼板・カラータン・ガルバリウム鋼板
ステンレス(SUS304など)・アルミ(A1050Pなど)
- 有機(樹脂)系素材 ※4
硬質塩ビ・FRP・木部

※1 素地の吸い込みが著しい場合、ぬれ感が出る程度が適量です。また、シーラー乾燥後にガムテープなどで付着の有無を確認してください。

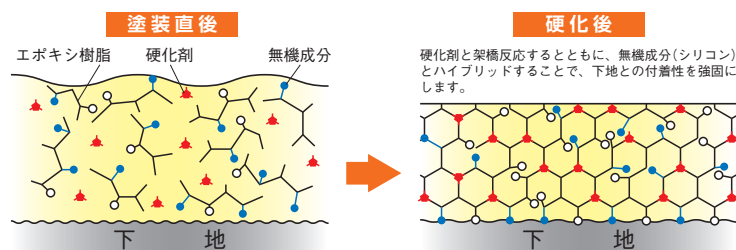
※2 磁器タイル、粘土瓦(いぶし瓦、釉薬瓦)、アスファルトシングル材には適しません。

乾式コンクリート瓦(モニエル瓦、スカンジア瓦など)への塗装は最寄りの営業所へお問い合わせください。

※3 波形スレートは塗り替え用です。

※4 金属系素材、樹脂面、木部には塗装前に十分な表面荒らしが必要です(錆がある場合は、除去したうえで2液型サビカットなどのサビ止め塗料を塗装してください)。

ハイパーシーラーエポの付着性効果(イメージ図)



ロックペイント 株式会社

ハイパーシーラーエポ(透明・ホワイト)

弱溶剤2液型変性エポキシ
無機ハイブリッドシーラー

用途

- 各種業系サイディングボードの塗り替え用下塗り。
- 屋内外部壁面、各種金属面、セメント系屋根面などの新設および塗り替え用下塗り。
(旧塗膜の種類によってはリフティングを起こすことがありますので、試し塗りを行ってください。)

適応上塗塗料

- 弱溶剤型塗料：エモロック、ハイパーエモロック、サンフロンUV、ロック ハイパーリアクターコート無機、ハイパーエモロックーフなど (ただし「1 液エモロックーフは可」を除く 1 液弱溶剤型塗料は適応できません。)
- 水性塗料：ハイパービルロックセラ、サンフロンアクア、ロックリアクターコートアクア、ロック水性プロテクトーフなど

品番・容量

主 剤：033-6150	ハイパーシーラーエポ 主 剤(透明)	12.5kg
033-6110	ハイパーシーラーエポ ホワイト 主剤	12.5kg
硬化剤：033-6910	ハイパーシーラーエポ 硬化剤	2.5kg

施 工 上 の 注 意 事 項

- 塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、エフロレッセンス、レイタンス、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
 - 気温が低いときや湿度が高い場合には、完全な塗膜ができにくく十分な性能を発揮できませんので、気温5℃以下、湿度 85%以上での塗装は避けてください。
 - 絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
 - 塗料全体をよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
 - 飛散防止のため必ず養生を行ってください。特に吹付け塗装の場合は注意してください。
 - 硬化剤は必ず専用硬化剤を使用してください。他の硬化剤を使用すると仕上がり外観、塗膜性能に悪影響を及ぼします。
 - 硬化剤を配合した塗料は、時間の経過と共に増粘・固化して使用できなくなります。配合した塗料は可使時間内に使い切ってください。
 - 夏場の高温時は硬化反応が著しく速まるため、塗り重ね間隔はあまり日数を置かず速やかに実施してください。上塗りとの付着性が低下します。
 - 硬化剤はアミンブリード性の少ない、主剤との相溶性にすぐれたアダクトタイプですが、施工時及び硬化するまでの間、低温(5℃以下)になる箇所への使用はできません。
 - 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
 - シーリング材の上に塗装する場合、シーリング材の種類、劣化度により付着不良、収縮われなどを起こしたり、表面が汚れたりすることがあります。状況によっては、シーリング材用プライマー[ロックノンタックプライマーS]を塗装してください。塗膜の汚染・剥離・はがれ・割れの低減が図れますが、シーリング材の種類によっては汚れ、付着不良が発生する場合がありますので試し塗りすることをお奨めします。なお、ノンブリードタイプのシーリング材に[ロックノンタックプライマー S]は塗装しないでください。
 - エマルジョンパテの外部での使用は避けてください。
 - 外部の塗装について、塗料臭気が室内に入らないように換気装置などを停止し、開口部などの養生を行ってください。
 - 塗装面の取り合い等で可塑剤が多く含まれる建材(塩ビ銅板、ラミネート銅板、プラスチック、ゴムパッキン、塩ビクロスなど)への直接の塗装は塗膜が軟化することがあり避けてください。また、これらの素材に塗膜が接触・付着しないように注意してください。
 - 蓄熱されやすい建材(軽量モルタル、ALC、窯業系サイディング、その他の断熱性が付与された建材など)を使用した高断熱型住居の外装を塗装する場合、状況により蓄熱、水分、素地、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、素地の変形、塗膜のふくれ、はがれなどが発生する場合があります。詳しくは最寄りの営業所にお問い合わせください。
 - 笠木、天端など長時間水の滞留する箇所では塗膜の白化、ふくれなどが発生する場合がありますので、養生シートの設置方法などに配慮し、換気を促してください。
 - サイディングボード表面に反り、うねりが発生している場合は、ビスの増す打ちなど状況に応じた補修を行ってください。また補修が困難な場合はボードの張り替えを行ってください。
 - 新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率 10%以下、pH9.5 以下になるまで十分に乾燥させてください。
 - 屋外セメント系素地に段差・巣穴などがある場合は、セメントフィラーを用いて不陸調整を行ってください。
 - 吸い込みの著しい部材については、標準塗分量より多くなる場合があります。シーラー塗装は「ぬれ感が出るまで」を目安に塗装してください。
 - シーラー塗装後、塗装仕様の塗り重ね可能時間よりも早く上塗り塗装を行うと、ちぢみ、ひび割れ、塗膜不良を起こすおそれがありますので、塗り重ね可能時間は守ってください。
- 下塗り乾燥後、素地との付着性をガムテープなどで確認し、はがれが認められる場合は再度下塗り塗装を実施してください。
 - 鉄、アルミ、電気亜鉛メッキなどを塗装する場合は、入念に表面荒らしを行ってください。錆が発生している場合や腐食環境の厳しい所では、防錆性のすぐれた変性エポキシ系のさび止め塗料を塗装してください。
 - 素地が濡れている時は塗装を避け、乾いてから塗ってください。また、素地が直射日光などで極端に熱くなっている時は少し冷えてから塗装してください。
 - 乾燥過程で霜、夜露などの影響を受ける時間帯や、昼と夜の温度差が大きい時期は、時間を考慮して塗装を行ってください。
 - 塗装時は、高い所から降り口を確保しながら塗装してください。塗りたての面は滑りやすいので絶対に乗らないでください。塗り残しがあった場合も乾燥後に補修塗りをしてください。
 - 作業時の安全には十分注意し、高所で作業する場合は安全ロープをかけて行ってください。
 - 新屋根材などで軽度の不陸がある場合は、下地調整材としてロック水性プロテクトーフ サフを使用してください。
 - 新屋根材の改修塗装で弱溶剤型のシーラーを使用した場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤の影響により、ふくれ、ちぢみなどが発生することがありますので、試し塗りをしたうえで本塗装を行ってください。
 - 陶器瓦、アスファルトシングル材には適していません。
 - 塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
 - 上塗り塗料は必ず2回塗り以上で仕上げてください。
 - 塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
 - 改修塗装の場合、素地の種類や下地処理方法によって塗膜不良となる事があります。あらかじめ適切な処理を行い試し塗りすることをお奨めします。
 - 改修塗装の場合、脆弱な旧塗膜、汚れ、チョーキングなどはディスクサンダー、皮スキ、ワイヤーブラシなどで除去し、高圧洗浄を行った後、24 時間以上乾燥させてください。(気温 23℃、湿度 65%の場合)
 - 旧塗膜が弾性系の塗膜(弾性リシン、弾性スタッコ)やアクリル樹脂エナメルなどの場合、すでにふくれが発生していることがあります。そのまま塗装するとふくれが拡大することがありますので、ふくれ箇所は完全に除去してください。
 - 数値は標準的な塗装を行う際のもので、標準塗分量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
 - 塗り重ね可能な時間(乾燥時間)は塗装現場の温度、湿度、風通し、素地の状態などにより、多少変わります。
 - 各工程の塗装間隔や塗分量、希釈量を守らなかった場合塗膜不良となる事があります。また、各工程において当社指定以外の材料を使用した場合は十分な性能が得られないことがあります。
 - カタログに記載されていない素地及び塗装方法、工程で施工する場合、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所へお問い合わせください。
 - この塗料はホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆タイプです。F☆☆☆☆以外の材料(被塗物、素地を含む)を使用したり、各工程の塗装間隔や塗分量、希釈量を守らなかった場合、F☆☆☆☆でなくなることがありますので注意してください。
 - このカタログに記載されている上塗り塗料などの詳細な使用方法については、それぞれのカタログをご参照ください。
 - 取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート(SDS)をよく読み、注意事項を厳守してください。

安全衛生上および取扱い上の注意事項

- 【製品の危険・有害性】

 - 引火性の液体である。
 - 溶剤蒸気を吸入すると有機溶剤中毒になるおそれがある。
 - 大量または継続的な暴露により健康障害を引き起こすおそれがある。
 - 目、皮膚、粘膜などに対し刺激性がある。
 - 感作性があり、皮膚に付着するとかぶれやアレルギーを引き起こすおそれがある。

【救急処置】

 - 目に入った場合には直ちに多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けてください。
 - 誤って飲み込んだ場合には、できるだけはやく医師の診察を受けてください。
 - 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
 - 皮膚に付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは、医師の診察を受けてください。

【施工後の安全性について】

 - 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引き渡しの際は、施主に対して安全性に十分注意を払うようにご指導ください。
- 不特定多数の方が利用する施設を施工した場合は、ベンキ塗りたてであるなど立看板等を設置し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接する事のないようにご配慮願います。

【取扱注意事項】

 - 取扱いは引火源のないところで行い、特に静電気が発生するような衣服の着用や、取扱いは避けてください。
 - 取扱いは作業所には局所排気装置を設け、塗装時および乾燥時には十分に換気をしてください。
 - 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないように、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスクなどの適切な保護具を着用してください。
 - できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護めがね、保護手袋(耐溶剤性)、長袖作業着などを着用してください。
 - アレルギー体質の人は取り扱わないでください。
 - 取扱後は、手洗いやうがいを行って、作業着等に付着した汚れをよく落としてください。
 - よくふたをし、5℃以上、40℃以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
 - 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
 - 廃棄の際は関係法規に従って産業廃棄物処理業者に委託し処理してください。
 - 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

※安全データシート(SDS)をよく読んでからご使用ください。

ロックペイント 株式会社

東京営業部

〒136-0076 東京都江東区南砂 2-37-2
TEL(03)3640-6000 FAX(03)3640-9000

札幌営業所

〒003-0011 札幌市白石区中央一条4-3-48
TEL(011)812-2761 FAX(011)812-9304

仙台営業所

〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代2-3-11 渡正ビル201
TEL(022)349-8677 FAX(022)283-3255

西関東営業所

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本1-15-16
TEL(042)700-3111 FAX(042)700-3112

大阪営業部

〒555-0033 大阪市西淀川区姫島3-1-47
TEL(06)6473-1650 FAX(06)6473-1000

名古屋営業所

〒454-0059 名古屋市中川区福川町1-1-1
TEL(052)351-6500 FAX(052)361-7433

岡山営業所

〒701-1134 岡山市北区三和1000番34
TEL(086)294-1201 FAX(086)294-6966

福岡営業所

〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3-2-1
TEL(092)962-0661 FAX(092)963-1241

URL <https://www.rockpaint.co.jp>

●本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
また記載内容について、法律で認められる範囲を超えての転載・複製を禁止します。

販 売 店

2025.11S(033-C12)